# で 2020年3月31日発行 Tochigi City International Center

# 一元的外国人相談窓口

たちぎしまりがいこくじんではないできる言語を 栃木市に住んでいる外国人の皆さんの心配ごとや悩みごとなどを、解消するため、対応できる言語を 増やして、相談窓口を開設しています。

どうかご利用ください。





そうだんないよう 相談内容	ざいりゅう てつづ ねんきん ぜいきん ほけん いりょう こょう ろうどう しゅっさん こそだ 在留手続き、年金・税金、保険・医療、雇用・労働、出産・子育て、 まょういく にほんごがくしゅう 子どもの教育、日本語学習など
<sup>ほん</sup> ゃく 翻 記	じゅうみんひょう しゅっしょうしょうめいしょ こんいんしょうめいしょ ほんやく 住民票、出生証明書、婚姻証明書などの翻訳
ɔɔ̄ ゃ‹ 通 訳	しゃくしょ てっぷ がっこう めんだん っうゃく は けん 市役所での手続き、学校の面談などの通訳の派遣
たいおうげんご対応言語	日本語、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語、ネパール語、たいで、韓国語、シンハラ語などに対応します。その他の言語については、翻訳機を使って対応します。
そうだんほうほう 相談方法	そうだんまどぐち そうだん でん か そうだん   相談窓口での相談、電話相談 電話相談
場所	ときずしてくまいこうりゅうきょうかい ときずしゃくしょ いりふねちょうしゃ 栃木市国際交流協会(栃木市役所 入舟庁舎)
ょうび じかん 曜日時間	月曜日~金曜日 午前9時~午後5時
でんゎぱんごう電話番号	0282-25-3792

## 第15回日本語スピーチコンテスト ▶▶▶▶▶

2月2日、栃木グランドホテルにて、国際ソロプチミスト栃木との共催で、第15回日本語スピーチコンテストを開催しました。今年度は、ベトナム、インドネシア、ネパール、カンボジア、モンゴル、メキシコ等11か国20人が出場しました。

スピーチのテーマは、広い範囲に及び、社会問題 を提起される方も多くいました。

その中でも、幼少期は父親が船長だったために船上で生活し、その後も海辺の近くで育って、現在はセーリングが趣味であるという、香港出身のナンシー ジェン ハイフィールドさんが、気候変動で美



▲来賓、発表者記念写真

しい海が破壊されることがないよう、自然環境保全を力強く訴えて、最優秀賞を獲得しました。

またアトラクションには、栁 あきさんによる篠笛の演奏があり、日本の伝統的な笛の音に魅了されました。そして、最後は、篠笛の伴奏に合わせて、会場の全員で、それぞれの国の故郷を思い浮かべながら、「ふるさと」を大合唱しました。

審査員を務められた青木教育長の講評では、今回上位入賞がかなわなかった人でも、どのスピーチも素晴らしかったと、発表者全員の日本語学習の努力が称えられました。また、本日の外国人の皆さんの日本語のスピーチを、ぜひ日本の若い世代の人たちに聴いていただきたい、という感想も述べられました。



▲最優秀賞ナンシーさんあいさつ



▲交流会のゲームで景品をゲット

### <上位入賞者>

	12/06/17						
賞	氏 名	出身国	タイトル				
最優秀賞	ナンシー ジェン ハイフィールド	香港	海				
ソロプチミスト賞	ヌルル ヒダヤ	インドネシア	家族へ				
優秀賞	ニアン チャンネット	カンボジア	先生、お父さん、もう変わったよ。				
優秀賞			にほんごのふしぎ				
特別賞	ムハマッド マウラナ ユスップ アリフジ	インドネシア	頑張れ私達。				
特別賞	パク ヨンジュン	韓国	日韓大学の違い				

### 日本語ボランティア養成講座



6月15日から8月10日まで、吹上公民館において、角田 亮子さんを講師に、日本語ボランティア養成講座を開催しま した。今年度は、例年より多い、31人の参加がありました。

授業の内容は、地域における日本語指導ボランティアの 役割、外国人とコミュニケーションをとるための「やさしい 日本語」、テキストを使った日本語の教え方など、5回にわ たって学びました。

受講生からは、日本語を教えることの難しさを実感したと か、日本語を教えるばかりでなく、生活者として外国人に寄 り添い、何か力になりたいなどの感想をいただきました。



今後、ぜひ市内の日本語教室において、日本語指導ボランティアとして、ご活躍いただけることを 願っています。



外国人住民の皆さんの日本語学習の場 として、栃木地域と大平地域で2つの日本 語教室を開講しました。

最近は、日本語能力試験を受験したい という受講生も多いようですが、会話を中 心に、ベトナムやフィリピンやタイ出身の 技能実習生などを日本語指導ボランティア が教えました。

誰でも気軽に来られる教室です。日本語 がわからなくて困っている人、もっと上手 になりたい人は、一緒に勉強しましょう!

日曜クラス	会	場	栃木第五地区コミュニティーセンター (栃木市箱森町36-31)
	日	時	日曜日 午前10時~12時
ラス	料	金	1 か月 1000円
	レベル		初級、中級
大平教室	会	場	大平公民館 (栃木市大平町蔵井2001-3)
	日	時	第1・3土曜日 午前10時~11時30分
	料	金	無料
	レイ	ベル	初級



6月から11月にかけて、初級英会話(昼間・夜間) と、中級英会話の3講座を、それぞれ20回で開講しま した。

初級のクラスは、中学校程度の単語を使い、テキスト やプリントを基に、日常会話に役立つ簡単なフレーズな どを学んでいただきました。

中級のクラスは、講師とのフリートーキングを楽しん でいただきました。

来年度も同様の講座を開講しますので、はじめての人 も、もう一度勉強し直したい人も、ぜひ来てください!



▲初級英会話 グレン先生のウクレレ演奏 に合わせて、英語の歌をレッスン

### やさしい日本語講座「やさしい日本語ってなに?」

11月16日と12月6日に、とちぎ蔵の街観光館において、「やさしい日本語って何?」と題した講座を開催し、24人が受講しました。

栃木県国際交流協会職員で多文化共生マネージャーでもある田島亮子さんを講師としてお迎えし、外国人と接する際の円滑なコミュニケーションに繋がる「やさしい日本語」について学びました。

講座の合間には、日本人役と外国人役に分かれてペアワークを行いました。外国人役の参加者に日本人役の参加者が、やさしい日本語を使いながら、時折ジェスチャーを交え、一生懸命説明していました。

受講者からは、「やさしい日本語」は、実際に話してみようと思うと、なかなか難しいという感想が出ていました。

講師の田島さんからは、コミュニケーションを取ろうとする姿勢が何より大切だとのお話もありましたので、今回の講座をきっかけに、「やさしい日本語」を積極的に使っていただきたいと思います。





### 外国人ボランティアガイド育成研修会

2月22日と3月21日の2日間、昨年度に引き続き、市内の外国人住民の皆さんを対象に「外国人ボランティアガイド研修会」を開催しました。

第1回目は、「歌麿と栃木 歌麿ゆかりの栃木を歩く」として、ネットワーク栃木の阿部治氏を講師にお招きし、外国人に人気の高い浮世絵についての概要を講義いただきました。その後、実際に歌麿ゆかりの場所と言われるところを歩いてめぐり、案内の知識を学んでいただきました。

また第2回目は、「外国人観光客の接遇対応」として、通訳案内士の川澄岳子さんを講師に、観光客へのおもてなしについて、ガイドとしての心得を学びました。

また、栃木市ならではの郷土料理から創作された「とちぎ江戸料理」についても、知識を広げていただきました。





### 世界の料理交流会(ロシア料理)



12月18日、吹上公民館にて、ロシア出身の高橋エレナさんを講師にお迎えし、ロシアの郷土料理を習いました。

まず、ビーツサラダは、おろし器で細い千切り状におろしたビーツに、マヨネーズやおろしニンニク、塩こしょうを和えて作りました。ビーツの甘みの中にニンニクのアクセントが効いた前菜でした。

メインのガルブツィは、ロシア風のロールキャベツで、ひき肉とお米などを混ぜて巻き込んだものでした。 ソースは、ブイヨンにケチャップとサワークリームを 加えて味付けをしました。和風のロールキャベツとは 一味違ったものでしたが、スパイスの効いたたっぷり のお肉にお米が加わることで、とても満足のいくメイ ンとなりました。



### 【メニュー】

- ・ビーツサラダ (前菜)
- ガルブツィ (メイン)
- ・ブリンチキ (デザート)

また、ブリンチキは、ロシア風のクレープです。強力粉を使って作ったので、とてももちもちした食感でした。今回は、生クリームとジャムを添えてデザートとしていただきましたが、お肉やスモークサーモンなどの魚、野菜などを巻いて、食事として食べることもあるそうです。

どれも本場のロシアの郷土料理で、普段口にする機会が少ない料理ですが、参加者の皆さんは、口に入れた瞬間「おいしい!」と大満足の様子でした。

# 日本料理教室

5月から2月まで、全10回、林原幸映さんを講師に、外国人住民を対象とした日本料理教室を開催しました。季節に応じて、たけのこご飯、モロヘイヤそうめん、中華丼、とんかつ、寄せ鍋など、日本の家庭料理を習いました。参加者の多くはペルー出身者ですが、ヘルシーな日本料理が大好きになり、習った後は、必ず家庭でも作っているということでした。



▲毎回材料の説明を聴きます



▲薄焼き玉子作りに挑戦

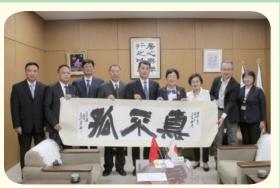
### 金華市訪問団の来訪

団長とする訪問団一行5人が栃木市を訪問しました。

8月30日、周麗水中国共産党金華市委員会副秘書長を

中国では、環境保護やごみの分別回収に関心が高まっていることから、とちぎクリーンプラザを視察したいとの要望があり、ごみ処理の流れやごみ資源の再利用について、理解を深めていただきました。

また、栃木市役所にて、大川市長への表敬訪問が行われ、和やかな雰囲気の中、親交を深めました。



### イチゴ狩り&バーベキュー



5月26日、「イチゴ狩り&バーベキュー」を開催し、ブラジルやペルーなど53人が参加しました。栃木県特産の「スカイベリー」と「とちおとめ」の2品種を摘むことができ、参加者は、大満足の様子でした。

イチゴ狩りのあとは、つがの里で、バーベ キューを楽しみました。

### 施設めぐり



4月12日、外国人住民の皆さんに、栃木市の魅力をもっと知っていただくために、市内施設めぐりを実施し、ベトナムやミャンマー出身の技能実習生や留学生など46人が参加しました。

参加者の皆さんは、いわふねフルーツパーク や渡良瀬遊水地をめぐり、蔵の街散策をして、 とてもよい思い出がつくれたと喜んでいました。

## 多言語情報コーナー

外国人住民向けに、FMくらら857「とち介PのHAPPY TOWN」では、英語、中国語、スペイン語、ネパール語、フィリピン語の5か国語による多言語情報コーナーを放送し、栃木市の暮らしの情報をお伝えしています。

新年度からは、ベトナム語の放送も始まります。 ぜひお聞きください!

また、ラジオを聞き逃した方には、栃木市役所や栃木 市国際交流協会のホームページの多言語情報コーナーで 放送の内容を読むことができます。



### とちぎで活きる 第12回



栃木市で活躍する外国籍の方を紹介 するコーナーです。



▲ジェラさんは、栃木市教育委員会の ALTのリーダーとして活躍しています。

フィリピン共和国 Republic of the Philippines

面積 300,000㎞

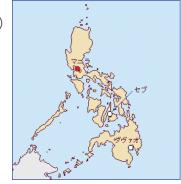
(日本の約8割、7,107の島がある)

人口 約1億8千万人(2019年)

マニラ 首都

フィリピン語、英語 言語





フィリピン出身のフクダ・ジェラといいます。2005年に来日し、半年間、宇都宮のプラチナインターナショ ナルスクールでOJT研修をした後、2006年の9月から栃木市で働き始めました。私にとって栃木市は第二の故 郷であり、美しい自然や豊かな文化を味わいながら、シンプルな生活を送ることの素晴らしさを感じています。 私の趣味である、ハイキングや山登り、ヨガ、焼き菓子作りも、ここ栃木市では存分に楽しむことができます。

栃木市教育委員会では、主任ALTとして働いています。現在、寺尾中学校と家中小学校で教えています。主 任ALTとしては、グローバル教育を通して栃木市での英語教育の向上を図るという目標の下、ALTたちを指導す る立場にいます。ALTたちは、コミュニケーションを取るための英語を教える授業を行ったり、イングリッシュ キャンプやイングリッシュセミナーなど様々なイベントに参加したりして、先生たちを補佐しています。

また、ALTがひとつのチームとなり、栃木市国際交流協会が主催するインターナショナルまつりに毎年参加 をし、市内に住む日本人や外国人の国際理解に貢献しています。残念ながら今年は中止になってしまいました が、来年参加できることを皆楽しみにしています。

私は、住民である外国人と日本人、お互いのチームワークの力を信じています。 栃木市でよりよい生活を送るために、これからもお互いに助け合っていきましょう。

My name is Gera Fukuda. I am from the Philippines. I moved to Japan in 2005. I started working in Tochigi City in September 2006 after half year of on-job training in Platinum International School in Utsunomiya.

Tochigi City has been my second home. It taught me to live a simple life, appreciating the beauty of its nature and rich culture. This place has been also the center of my hobbies like hiking, mountain climbing, yoga and baking.

I work as an ALT-chief for Tochigi City Board of Education. I currently work at Terao Junior High School and lenaka Elementary school. My role as an ALT-chief is to lead the ALT team to achieve the goal which is to improve the English education in Tochigi City through Global Education. Together we assist and help the teachers by doing communicative English lessons and by participating in various events like English Camp, English Seminar and etc.

As a team, we also aim to contribute to the international understanding of both foreign and Japanese residents in the city by participating in International Festival event every year promoted by Tochigi International Center. Unfortunately, it was cancelled this year but we are looking forward in participating next year.

I believe in the magic of team-work, together with the foreign and Japanese residents.

Let's continue helping each other for better living in Tochigi City.



協会事業は、会員の皆様のご支援とご協力に より運営されています。

ぜひ、趣旨にご賛同いただける方は、会員に ご加入ください。



個人会員	年額 2,000円
家族会員	年額 3,000円
団体・法人会員	年額 10,000円

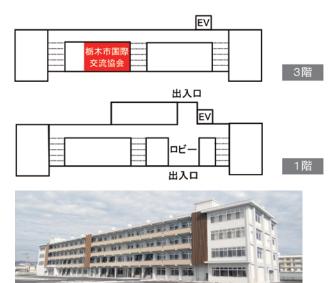
## 事務所移転のお知らせ

栃木市国際交流協会は、7月1日から栃木市市民交流センターがオープンするのに伴い、市民 交流センターの3階に事務所を移転します。新事務所では6月23日(火)より、業務を開始いた します。

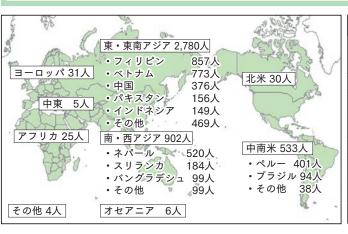
新所在地 栃木市入舟町6番8号(栃木市市民交流センター内)

※ 電話番号は変わりません





## 栃木市外国人登録者数



2020年3月31日現在	男	女	合 計
外国籍 (栃木市全体)	2,659人	1,657人	4,316人
栃木地域	1,257人	925人	2,182人
大平地域	913人	450人	1,363人
藤岡地域	133人	58人	191人
都賀地域	158人	82人	240人
西方地域	45人	27人	72人
岩舟地域	153人	115人	268人
栃木市全人口	79,783人	79,512人	159,295人

発行

栃木市国際交流協会(TIC)

〒 328-0016

栃木市入舟町 15 番 5 号 栃木市役所入舟庁舎 TEL:0282-25-3792 FAX:0282-25-3928

E-mail: info@tic-tochigi.jp URL: http://www.tic-tochigi.jp

